

題名 第6回スクエアダンスの未来を語る会に参加してみた

生田SDC：神奈川県

黒川 孝



生田SDCでは高齢化のため、会員の減少が大きな課題でした。コロナ前には5名のビギナーに入ることができたものの、コロナの影響で残った方が1名。その後改めて、1名のビギナーに入りましたが、既存会員の減少は止められず、例会の存続も危ぶまれる状況となっていました。

そんな危機感の中、6月19日に開催されました第6回日本のスクエアダンスの未来を語る会に参加させて頂きました。

前回（第5回）の未来を語る会にて、発言させて頂いていた「例会場所から徒歩圏内での体験会チラシの配布」を実際に実施したので、そちらの結果を今回の未来を語る会にて、発表させて頂きました。

S協から配布される会員便覧のCDに添付されているチラシを活用させて頂き、コロナ対策の情報も追加して、チラシ配布をしたものの、体験会への参加者はありませんでした。

別で、20代・30代の方が中心に開催しているフォークダンスの集まりにも参加する機会がありましたので、その内容も発表させて頂きました。

グループ討議では、フォークダンスの集まりについての発表に興味を持たれた方が多かったようで、各サークルのビギナー・体験会情報を集約して、フォークダンスの集まりの際に案内してはどうか等のアイデアが出ていました。

参加者減少やコーラーの高齢化等の例会の維持の大変さ、新たなビギナーの募集など、参加者の皆さんも同じように課題を抱えているのだと改めて認識しましたが、それぞれの取り組みを聞くことができ、気づきを得る事が出来ました。スクエアダンス界の「未来」を信じて、色々と実行していこうと決意を新たにすることができました。